

使用にあたっての注意

- ◆点眼によって、目が赤くなる・しみる・かゆい・痛い、息切れ、脈が減るなどの症状があらわれることがあります。このような症状に気づいたら、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- ◆この薬は、自己判断で使用を中止したり、使用量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師の指示どおりに使用し続けることが重要です。
- ◆この薬を使っている間は、眠気、めまい、目のかすみなどが起こることがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には十分注意してください。
- ◆その他、点眼後に異常を感じた際には、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

千寿製薬株式会社

大塚製薬株式会社

アイベータ®配合点眼液を 使用される患者さまへ

青と白の
2色キャップ

上から見たところ
(キャップ天面)

グリーンの
容器

淡緑黄色
～緑黄色の
澄明な
点眼液



この点眼液は、緑内障・高眼圧症を治療するお薬です。
2つの薬を主成分として配合しています。

α_2 作動薬
(プリモニジン)

+

β 遮断薬
(チモロールマレイン酸塩)

点眼方法

① 点眼前に、手を流水と石けんでよく洗いましょう。



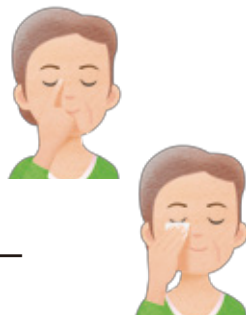
② 上を向いて、下まぶたを手で軽く引き、1滴点眼しましょう。

- できるだけ容器をまっすぐ立てて、真下に点眼してください。

- 点眼容器の先が目やまぶた、まつ毛にふれないようにして点眼してください。
[涙が容器の中に逆流して点眼液の中に細菌などが入るのを防ぐため]



③ 点眼後は、目を1～5分間静かに閉じ目がしらを軽く押さえてください。



④ 目の縁や皮膚についた余分な薬液は、すぐに清潔なガーゼやティッシュペーパーなどでふき取りましょう。

上手に1滴点眼するコツ



持ち方

点眼容器は、平らな面をはさむように3本の指で、軽く持ちましょう。



1滴点眼の方法

はさんだ指で容器を軽く押し、1滴点眼できます。

注意すること

点眼時の注意

- この点眼液は1回1滴、1日2回の点眼です。
- 同じ目に他の点眼液も使用する場合には、少なくとも5分以上間隔をあけてから点眼してください。
- コンタクトレンズを使用している場合にはレンズを外してから点眼し、15分以上経過してからレンズをつけてください。

保管上の注意

- キャップをしっかりと閉めてください。
- 室温で保管してください。
- 高温や直射日光を避けて保管してください。
- 外出時に携帯してさしつかえありません。

